



先導的な研究への継続的な取組

国立教育政策研究所 教育課程研究指定校

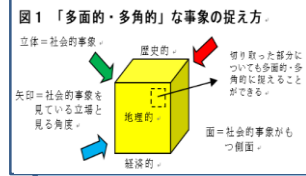
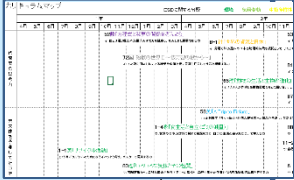
学習指導の改善充実及び教育課程の基準の改善に資する調査研究

① 教科に係る研究 (平成24・25年度)

〔社会〕 多面的・多角的に考察する力を育む指導と評価 (平成24・25年度)

〔理科〕 科学的に説明する力を育成するための評価 (平成24年度)

〔外国語〕 積極的に読みを深める態度を育てる工夫 (平成25年度)



② ESD (平成26・27年度)

- 『持続可能な社会の形成者として必要な
資質・能力の育成』
- ・教科間のつながりを示すカリキュラムマップの作成
 - ・実践事例50件
 - ・カリキュラムマネジメントに有効

③ 伝統文化教育 (平成29・30年度)



- 『伝統文化教育を中心とした
教科等横断的なカリキュラムの開発』
- ・グローバル社会に生きるために必要な
資質・能力の育成を目指して、全教科等
で研究中。

【研究成果】

- ① 文科省初等中等教育局教育課程課が主管する『中等教育資料⑥ No. 937』の特集「中学校学習指導要領実施上の課題とその改善①」の中で、「多面的・多角的に考察する力を育成するための指導と評価 (社会)」として紹介された。また、『中等教育資料③ No. 950』の「外国語 中学校外国語における指導の充実 (24) 時数増をどう生かすか」でも紹介された。
- ② 『中等教育資料③ No. 970』の特集「ESDの今後の展望」の中で、「ESDを踏まえた教科教育」として紹介された。